



境内上空に架かった二重の虹



揮毫 中野幸彦多賀大社名誉宮司

滋賀縣護國神社
崇敬奉賛会

発行所

滋賀縣護國神社社務所
〒522-0001 彦根市尾末町1番59号
電話 0749(22)0822
印刷 近江印刷(株)

当たり前の日常に感謝

新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和五年五月八日から「五類感染症」となり、各種感染対策は個人・事業者の判断に委ねられることとなりました。これに伴い八坂神社の祇園祭に代表されるように、全国の神社での祭礼行事も久しぶりに各地で盛大に執り行われ、滋賀縣護國神社に於いても春秋季例大祭をはじめ年間の各種祭典を、規制を設けることなく通常の状態で執り行うことができました。

「当たり前」の対義語を「有り難し」と言いますが、疫病に翻弄されることなく当

新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和五年五月八日から「五類感染症」となり、各種感染対策は個人・事業者の判断に委ねられることとなりました。これに伴い八坂神社の祇園祭に代表されるように、全国の神社での祭礼行事も久しぶりに各地で盛大に執り行われ、滋賀縣護國神社に於いても春秋季例大祭をはじめ年間の各種祭典を、規制を設けることなく通常の状態

「当たり前」の対義語を「有り難し」と言いますが、疫病に翻弄されることなく当

たり前の日常を送れることが、どれだけ有り難いことかを、多くの方々が長期間の自粛生活を経て改めて感じさせられたのではないのでしょうか。英霊顕彰館の拝観記帳ノートにも、「日々お護りいただき、ありがとうございます」「ただただ感謝しかありません」等、英霊に対する感謝の言葉が多く見受けられました。

令和八年には滋賀縣護國神社は明治九年の創建より百五十年を迎えます。我が国の礎となられた英霊の顕彰と更なる御神威の発揚に努めて参りたく存じます。皆様方のお力添えを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



滋賀縣護國神社崇敬奉賛会 会長
河本英典

今年の夏は猛暑日が続きましたが、彼岸を過ぎた頃から朝晩の気温も下がり、十月に入って幾分過ごしやすくなりました。御遺族崇敬者の皆様方におかれましては、平素は滋賀縣護國神社崇敬奉賛会の諸活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

終戦から七十八年が過ぎ、令和七年には戦後八十年を迎えようとしています。戦争の記憶が次第に薄れつつある中、今日我々が平和に日々の生活を送ることができているのは、英霊が尊い命を捧げて我が国の平和の礎となつて下さったお陰であることを、我々は決して忘れてはなりません。

このことを次の世代にもしっかりと引き継いで行くためにも、護國神社並びに崇敬奉賛会に皆様方のお力添えを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



校外学習の場に護國神社を

彦根市内の中学校の校外学習で護國神社に來訪される生徒さんが増えています。生徒さんに神社の由緒を説明する時には英霊顕彰館を見学していただき、英霊のお写真の前で「皆さんの夢をきつと応援して下さいから、この方々の分まで精一杯生きて自分の夢を叶えて下さい」とお話ししております。

生徒さんの感想

●護國神社について貴重なお話をしていただきありがとうございます。質問をした時には、ていねいにくわしく答えてくださって護國神社について深く学ぶことが出来ました。今回は本当にありがとうございました。

●護國神社の歴史についてお話をしていたいただきありがとうございます。戦争で、たくさんの方が亡くなったこと、その人達をまつていることを知り、戦争は絶対にしてはいけない、命を大切にしなければいけないと強く思いました。

●護國神社の歴史や彦根の歴史などの文化をおしえてくださりありがとうございます。話してもらったことは将来に向けて役立つようにします。ありがとうございます。

●護國神社について貴重なお話をしていただきありがとうございます。護國神社の名前の由来や見所などを疑問に思っていました。護國(国をまもる)という意味と知りました。彦根は文化や歴史にあふれていて、今後はもっと勉強したいです。



年間の清掃奉仕に感謝

お朔日や二十五日の定例会議の後は定期的に彦根市遺族会の有志の方々に清掃奉仕を行っていただいております。また、春秋の例大祭前には東近江市遺族会と県遺族会女性委員会並びに男性委員会の方々に本殿や境内の清掃奉仕を行っていただいております。心より厚く御礼申し上げます。



禰宜 靖國神社春季例大祭に奉仕

四月二十一日から二十二日まで、禰宜が靖國神社の春季例大祭に奉仕いたしました。全国護國神社の神職が各地区持ち回りで靖國神社の春秋季例大祭に奉仕する機会を与えられており、コロナ禍で延期になっておりましたが五類に移行したため、この春実現の運びとなりました。



英霊顕彰館拝観者の声

● 本当に感動しました。一度前知事の方のお話をお聞きしたいと思いましたが、有難うございました。

東京都 女性

● 父母と一緒においさんに会いにきました。母が六歳の時に亡くなられた祖父。あなたがおられたので今の私があると感慨深く思います。母も今年で八十六歳。来年もそろってお参りに来られるとうれしいです。

東京都 女性

● 金沢マラソンの途中に立ち寄りしました。英霊に感謝です。より良い日本にするため、頑張ってお参ります。

広島市 男性

● 兄 昭和十八年十二月二十日戦死。何十年ぶりに兄に逢えました。両親の写真を持って顔を合わせてやりました。よかった。このような所にお飾りしていただき、ありがとうございます。遥々京都から来たかいがありません。ありがとうございます。安らかに。

京都市 男性

● 秋も深まり紅葉がすすんできている晴天の本日、母と妹とお参りによせていただきました。穏やかに過ごしているのは皆様のおかげと感謝します。

東近江市

● 伯父さんの永代命日祭に参拝。参列者は三名、年々減少している。この英霊顕彰館に掲示された遺影を見るに、二十代、三十代の男性。どの方も立派なお顔。この方々の犠牲の上に、今日の我々の平和がある。しかしウクライナでは今日も戦争が続き、戦没者と戦没者遺族、それも幼い子供や女性、年老いた父母が生まれている。心して生きたいものと痛感する。

栗東市 男性

● 本日無事に誕生日を迎えられて四十八歳になりました。米英戦の時は十代後半から二十代前半と若くして先の戦争で英霊になられて今の平和な世の中で生活できております。ただただ感謝しかありません。一年間ありがとうございます。良いお年を。

彦根市 男性

● 父親は昭和十九年七月二十一日、パプアニューギニアで戦死しました。小さかったので父の顔もじゅうぶん知っていません。安らかにと祈るばかりです。

米原市 女性

● 初めて参拝に来ることができ、大変嬉しく又、感謝感動致しております。この空間（護國神社全体）に居るといっただけで心が浄化され、涙が溢れて…。でもその後には実に清々しい心と身体に生まれ変わったように感じました。ありがとうございます。英霊の皆様には感謝致します。

守山市 女性

● 尊い命をなくされた諸英霊に心より哀悼の誠を捧げます。本年がより良き年になりますように祈ります。

甲賀市 男性

● 祖父の写真を見て、亡くなった祖母、両親の苦労が思い出してきました。初孫が一歳を過ぎました。毎日元気で生きています。祖父に感謝します。

高島市 女性

● 日々お祓いお守り下さいまして心から厚く御礼申し上げます。慈悲と智慧に感謝。久しぶりにやっとお参りできました。ほっと致しました。

彦根市 男性

● いつもお世話になりありがとうございます。コロナのため、久しぶりにお参りさせてもらいました。息子・嫁と一緒に。元気に過ごさせてもらって、ありがたく感謝しています。今後ともよろしく願います。

草津市 女性

● 今年は異常に暑い。昭和二十年五月に沖縄で没した父も暑かっただろう。

東近江市 男性

● 終戦七十八年が経った夏、護國神社にお参りし、父の遺影と対面。終戦の時は四歳になったばかり。父の思い出が何一つない私ですが、戦争遺児として恥ずかしくない人生を送れた事を遺影に語りかけました。今年の三月には滋賀県遺族会第四十九回の靖國神社へお参りし、遊就館に祀られている父の遺影にも八十二年間の私の人生を報告し、余生のご加護をお願いしました。

蒲生郡 女性

英霊のご存在を将来に互り目に見える形で伝えていくため、英霊顕彰館は平成二十八年に開館しました。お写真掲揚・展示のお問い合わせは、社務所までご連絡下さい。



引き続きの総会では各議案異議無く承認され、靖國神社や全國護國神社會と連携を密にしなが、終戦八十年に向けて英靈顕彰の取り組みを行うことや會員の入会促進等が承認されました。

本年の五月より新型コロナウイルス感染症の位置づけが五類感染症となったことから、三年振りとなる総会を七月二十四日に開催いたしました。これに先立って拝殿にて奉告祭を斎行し、今堀治夫滋賀県遺族會長より奉納金目録(三百二十万円也・年三回分納)が贈呈されました。

総会のご報告

令和4年度一事業報告

(自 令和4年6月1日～至 令和5年5月31日)

- 令和4年
 6月28日 常任理事会 滋賀縣護國神社
 10月5日 秋季例大祭 役員参列 滋賀縣護國神社
 10月7日 広報委員会 滋賀縣護國神社
 10月20日 崇敬奉賛会通信発行 (10,300部)

- 令和5年
 4月5日 春季例大祭 役員参列 滋賀縣護國神社
 ※神社奉納金 年間3回に分けて320万円を奉納

- ・正月大絵馬の制作 50,000円
 画家田中千野先生に制作を依頼 (6年目)
- ・花手水の実施 15,000円
- ・特別事業への積立300,000円
 御創立150周年特別事業に向けて積立。
 ※御創立明治9年(1876年)、令和8年(2026年)
 2026-1876=150
 令和8年度が御創立150周年の年に該当する。

年間を通じ、會員の皆様方には大変お世話になり、誠にありがとうございます。

崇敬奉賛会會員現況

會員数 3,746名

(内 訳)

正會員	3,425名
維持會員	120名
賛助會員	34名
特別會員	23名
終身會員	144名

令和5年10月現在

(昨年度は4,123名)

滋賀縣護國神社は今を生きる我々の幸せを願って散華された、滋賀県出身の殉国の「みたま」をお祀りする神社です。末永く「みたま」をお祀りするために崇敬奉賛会へ、ご加入戴きますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

※ご入会を希望される方は、地元遺族会役員又は直接護國神社へ申し出ください。

申込書

※ご希望の所に☑を入れてください

- 正會員…年額 金 1,000円
- 維持會員…年額 金 3,000円
- 賛助會員…年額 金 5,000円
- 特別會員…年額 金 10,000円
- 終身會員…一時 金 100,000円

〒	
ご住所	_____
電話番号	_____
お名前	_____

〒522-0001 彦根市尾末町 1-59
 滋賀縣護國神社・崇敬奉賛会 ☎0749-22-0822